

## DDP のネパールでの事業・パートナー

### 障害者人権センター



私たち DDP は、パートナーである DHRC ネパールやその他の Disabled People's Organization (障害者による障害者のための組織) と協力して、農村部と都市部の両地区に、包括的な生計・連帯・貯蓄と融資・研修・自信を持つため・自立の場として、障害のある女性や障害のある家族の介護者が率いる自助グループを設立するために活動をしています。

DHRC ネパールは、法律扶助や社会保障の利用・職業訓練・国内メディアにおけるアドボカシー、ネパールにおける包括的雇用のためのキャンペーンなどを支援しています。

### メンタルヘルス

KOSHISH は精神疾患の実体験を持つ人々によって運営されている先駆的なメンタルヘルス組織です。

私たちは、KOSHISH が最初のドロップイン・センター(社会サービスまたは慈善団体が運営するデイセンター)を設立する際に支援し、そのセンターは、精神疾患によって貧困に陥ったり、見捨てられたり、家や家族から追い出された女性のためのトランジット・ケアへと発展しました。

KOSHISH はメンタルヘルスの理解、治療、主流化のためのキャンペーンを展開し、構造的差別(社会の構造・制度などと一体化しているような深く根付いた差別)に取り組みながら、ホリスティックケア(身体面だけでなく、精神や霊気などを含めた全体を治療の対象として捉える医療)を提供し、女性の健康回復を支援し、家族や地域社会と協力してスティグマを克服するための活動をしています。



### 職業訓練



障害を持つ若者は、教育・研修・雇用の機会を逃してしまうことが非常に多いです。私たちのパートナーである SHRUTI と Forward Looking は、ネパールの現代の雇用市場で求められているスキルにおける包括的で利用しやすい研修を提供することで、これらの問題に取り組んでいます。

## DDP は 30 年にわたり、障害と開発に取り組んでいます。

私たちのビジョンは、障害のある子どもたち・女性・男性が、社会の提供するすべての機会を利用することができるようになることです。

世界で最も貧しい複数の国の障害者は、日常的にヘルスケア・教育・研修・仕事からの疎外や排除に直面しています。

障害者団体とのパートナーシップにおいては、障害者が取り残されることのないよう、インクルージョン(包括)がすべての活動の中心となっています。

### エチオピア



Hikmat と  
父親の Abdu

Abdu と 14 歳の娘である Hikmat は、2021 年の 10 月から避難民キャンプで暮らしています。

最近 Hikmat は、インクルーシブ教育の専門家のサポートとアクセシビリティの向上により、生まれて初めて小学校に通い始めました。

この家族は、食料と教材の提供を通じて経済的困難を克服し、子どもたちを学校に通わせることができるようになりました。Abdu はまた、DDP のパートナーである Berhan Lehetsanat が主催する心理社会的ウェルビーイングに関する親のための研修にも参加しました。

Hikmat は、キャンプ内の他の子どもたちと遊ぶようになり、学校にも一緒に行くようになりました。

南 Wollo での避難民の子どもたちへのインクルーシブ教育  
エチオピアの Berhan Lehetsanat との事業

私たちの最優先事項は、**パートナーシップの構築**です。

障害者によって運営され、障害者のために運営されている私たちのローカルなパートナーは、障害者のニーズや課題を理解する上で最適な立場にあります。

私たちは、エチオピアやネパールといった国々のパートナーにとって重要な実用的役割を担っている。例えば、プロジェクトの支援・開発・実現、資金調達、プロジェクトおよび財務管理の能力構築、確実な目標の達成、南から南への経験交換の促進などです。

持続可能な未来に向けて活動する中で、多くのパートナーは私たちのパートナーシップを、資金調達・独立・成功への踏み台として活用してきました。

お問い合わせ先 HP: [www.ddpuk.org](http://www.ddpuk.org) または Mail: [mail@ddpuk.org](mailto:mail@ddpuk.org)

◎ リッジにある DDP 事務所は非常に小さく、諸経費がほとんどかからないため、最も必要とされるヒトやモノに資金を回すことができます。



温かいサポートに感謝いたします!